

小笠原中学校の道徳授業地区公開講座を開催します

令和2年2月1日（土）

★午後2時30分～3時20分

各学年道徳授業

★午後3時35分～4時25分

意見交換会（図書室）

小笠原中学校での「道徳」の授業がどのように行われているのか、ぜひご覧ください。

参加します



私たちも

保護者・地域の方・教職員に加えて、今年度は「生徒」も参加します。

道徳教育では、生徒が、**自己を見つめ**、**物事を広い視野から多面的・多角的に考え**、**人間としての生き方についての考えを深める**ことを目指しています。

本校の道徳の特色ある取組

本年度の研修テーマの1つに「豊かな心を育み、自ら考え実践する意識を高める道徳教育」を挙げ、全教員で取り組んでいます。

毎回、道徳の指導案と読み物資料を全教員に配布し、どんな授業を行っているかを全員で共有しています。

TVモニターやデジタル教科書、プレゼンテーションソフトなどのIT機器を効果的に使い、魅力ある道徳の授業づくりに努めています。

道徳の授業は担任だけではなく、学年の教員全員が順番に担当します。（月に一度は順番が回ってきます。）

道徳の時間割を学年ごとに別に設定しているため、教員は異なる学年の授業を参観することができます。

管理職はほぼ全ての道徳の授業を参観し、指導・講評を行っています。

授業担当の教員だけではなく、学年の教員全員が道徳の授業に入ります。授業前の検討や授業後の振り返りも学年で行います。

道徳の授業での生徒の発言やワークシートの記録から生徒個々の成長や内面の変容を学年の教員全員で見取っています。

今日の道徳は何先生かな？



道徳授業地区公開講座の目的

「道徳の授業公開」と「参加者による意見交換会」を併せて実施することにより、学校、家庭及び地域社会が連携して子供たちの「豊かな心」を育むとともに、小・中学校等における道徳教育の充実を図ること。

道徳授業地区公開講座の趣旨

- (1) 意見交換を通して、学校・家庭・地域社会が一体となった道徳教育を推進する。
- (2) 道徳の授業の質を高め、道徳の時間の活性化を図る。
- (3) 道徳の授業を公開することにより、開かれた学校教育を推進する。

意見交換会ではこんなことが話題になります

- いつもこのようなことを意識して授業を計画しています。
- 今日の授業はここに重点をおいて生徒に聞いてみました。
- 生徒からはこんな意見が出てくると予想していました。
- 保護者の方から見て、生徒の授業での様子はどうでしたか。
- 授業を創り上げるのに、こんな苦労があります。



教員

保護者・
地域の方



- 先生はいつも授業に向けてどんな準備をしているのでしょうか。
- 生徒の多様な考えをどうやって引き出しているのでしょうか。
- 道徳って先生の価値観を押しつけているだけではないですか。
- 生徒は道徳の授業を受けて、生活に生かされていると感じるときはどんなときなのでしょう。

- 先生が交代で道徳の授業をすることについてはこう思います。
- この質問には答えやすいけど、こういう質問は答えにくいです。
- 今日の授業が終わってから、こんなことを考えました。
- 道徳の授業を受けた後に、こんなことを感じます。
- 道徳は好きか嫌いかって言われると・・・。



生徒

ホンネで考えましょう、学校で行われている道徳の授業のこと